

## 環境保全米栽培農家への支援強化

市では、環境保全型農業の推進を図るため、必要な条件整備事業を実施しています。

このたび、事業メニューを拡充し、色彩選別機の購入費（本体機械に限る）への補助を追加しましたので、希望される人はお申し込みください。

【必要書類】①環境保全米等品質向上事業②有機農業推進設備等補助事業については事業実施計画書、農業生産組織および農業法人にあっては規約または定款、見積書（2社）、カタログ類③水田農業生物多様性確保対策事業については事業実施計画書、収支予算書



### ■登米市環境保全型農業推進事業

【事業対象者】 農業協同組合、農業者、生産組合など 【交付対象事業】 次の事業種目により、予算の範囲内で交付

事業種目名	付対象となる事業・経費	補助額など
【追加】 ①環境保全米等品質向上事業	環境保全米などの栽培面積が10ha以上見込まれる事業主体の色彩選別機の購入費（本体機械に限る）	事業費の20%以内で限度額50万円
【継続】 ②有機農業推進設備等補助事業	除草機、アイガモ農法用ネット（新規導入および拡大分についてのみ）などの購入費	事業費の30%以内で限度額 除草機 15万円/台 7イガモネット 2万円/10a
【継続】 ③水田農業生物多様性確保対策事業	次の事業に要する経費のうち、資材費および借上料 ①ビオトープの整備②魚道の整備③冬みず田んぼの条件整備	対象経費の50%以内で限度額5万円

【申し込み・問い合わせ先】 産業経済部農産園芸畜産課（農産園芸振興係） ☎0220（34）2713

## 環境保全型農業の取り組み支援

国では、地球温暖化防止や生物多様性保全などの環境保全効果の高い営農活動に取り組む農業者に対して支援対策を行っています。

下記の要件に該当する人が対象となります。

### 【申請受付期間】

国の事業推進により、申請受付期間が平成25年8月30

日（金）まで延長されました。

希望する人は、登米市産業経済部農村整備課（計画係）または各総合支所市民課（地域係）へ申し込みしてください。

様式などについては市ホームページをご参照ください。

### 【申し込み・問い合わせ先】

産業経済部農村整備課 ☎0220（34）2709

事業概要	対象経費	補助率（額）	要件等
地球温暖化の防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む場合に支援	環境保全型農業の取り組みに係る営農経費	①有機農業 8,000円/10a ②カバークロープ 8,000円/10a ③冬期湛水 8,000円/10a ④炭素貯留効果の高い堆肥の施用（水稲以外） 2,200円/10a ※国・県・市の総支援額の上限	▶作付作物のエコファーマーの認定を受けていること ▶左記①については、原則、第三者機関による認証を取得していること ▶左記②～④の作付作物の栽培は、化学肥料・化学合成農薬を慣行栽培の5割以上低減すること ▶④の取組の作付作物については、水稲を除く

## 第5回 人と野生動物の共生を考えるつどい

入場は無料です。市民皆さんのご来場をお待ちしています。

【テーマ】 田んぼの生物多様性について考える

【日時】 8月24日（土）午後1時30分～午後6時10分

【会場】 南方農村環境改善センターホール

【主催】 市、市環境市民会議、NPO法人ラムサール・ネットワーク日本

【内容】 ◎基調講演 午後1時45分～ 仮題「ミツバチや赤トンボがこつ然と消えた」 水野玲子氏（NPO法人ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議理事）

▼仮題「田んぼの生き物を豊かにする稲作技術」 稲葉光國氏（NPO法人民間稲作研究所代表）

◎田んぼの生物多様性10年プロジェクト交流会in登米 午後3時35分～ 田んぼの生物多様性向上10年プロジェクトについて 登録団体などからの活動内容の発表

▼参加者との意見交換

【問い合わせ】 市民生活部環境課（環境政策係）

☎0220（58）5553

## 害虫から樹木を守りましょう

# アメリカカシロヒトリ駆除

アメリカカシロヒトリは、サクラやクルミ、クワなどの樹木の葉を食害する害虫です。市内では一昨年と昨年に大量発生し、樹木の食害のほか、家にまで侵入するなどの大きな被害を受けています。

今年も、6月中旬から7月中旬（1回目）にかけて発生し被害が多く見受けられています。状況にありますので、2回目の8月中旬から9月中旬にも大量発生が予想されます。

樹木を所有する皆さんは、日常の点検を行っていただき、食害が発生した場合は責任をもって駆除し、被害を拡大させないようお願いいたします。

【発生時期】 年2回（6月中旬～7月中旬、8月中旬～9月中旬）

【果の見つけ方】 サクラ、ウメ、クルミ、クワ、ハナミズキ、プラタナスなどの落葉樹に好んで産卵します。アメリカカシロヒトリの幼虫は、吐いた糸で作った巣網に約1週間



▲拡散前のアメリカカシロヒトリの巣。くもの巣状になっているので簡単に見つけられます

集まっています。巣の中の幼虫は、葉を食べて食害するため、葉が茶色に変色して見えます。この時期に枝葉ごと切り取り処分してください。

【効果的な駆除方法】 ①捕殺駆除（基本駆除） 巣を見つけた場合は、巣網を高枝切りばさみなど枝葉ごと切り取り、踏みつぶす。また、切り取った枝を「燃えるごみ指定袋」に入れて、指定日に出していただき、クリーンセンターで焼却することもできます。②薬剤駆除 「枝葉の切り取り」による早期駆除を基本としま

すが、幼虫が拡散してしまつた場合などは、必要最小限の殺虫剤の散布で駆除します。

◎駆除用機器を貸し出します 市では、行政区や公衆衛生組合などで地域共同駆除を行う場合、無料で駆除用機械（高枝切りばさみや動力噴霧器など）を貸し出しています。

駆除用機械などは、各総合支所に備え付けていますので、各総合支所市民課へ申請してください。

【問い合わせ先】 市民生活部環境課（生活環境係） ☎0220（58）5553

## 注意

# 振り込め詐欺 不審電話

県内で振り込め詐欺被害が増加しています。市内でも、被害が発生し、予兆と思われる不審電話も多発しています。

このようなことから、7月9日に関係者が集まって「振り込め詐欺等多発に伴う登米市緊急対策会議」が開催されました。

振込め詐欺が「最近の大口」

▼息子の実名を名乗り、現金を振り込ませる詐欺が発生▼警察官や役所関係者などを名乗り、キャッシュカードをだまし取る詐欺が発生▼使っていない、登録していないサイト登録料や延滞金名目の請求でだまし取られる被害が続出▼社債購入や未公開株購入名目でお金をだまし取られる被害



▲佐沼・登米警察署長など5者による「振り込め詐欺等多発に伴う登米市警戒宣言」

害が続出▼融資を餌に申込者からお金をだまし取る融資保証金詐欺が発生▼仙台市内やその周辺地域で、警察官や役所関係者などをかたつてATMに誘導する不審電話が多発▼複数の者が登場し、さも本当の話であるかのように装い、現金を他人に手渡しする劇場型の不審電話や詐欺が多発

突然、電話でお金の話をされたときは、必ず、家族や親しい人、または警察に相談して被害を未然に防止しましょう。

【問い合わせ】 佐沼警察署 ☎0220（22）2121 登米警察署 ☎0220（52）2121